

11:02 受

1/3

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19158報)

平成31年 1月 16日 10時 50分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

| | |
|----------------|---|
| 原子力事業所の名称及び場所 | 福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22 |
| 特定事象の発生箇所(注1) | 福島第一原子力発電所 |
| 特定事象の発生時刻(注1) | 平成23年3月11日 16時36分(24時間表示) |
| 特定事象の種類(注1) | 非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) |
| 発生事象と対応の概要(注2) | <p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽i南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地下貯水槽観測孔 分析結果 [採取日 1月15日] 地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果 [採取日 1月14日] <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分:D続】</p> <p>※添付の有・無</p> |
| その他の事項の対応(注3) | なし |

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/3

2019年1月16日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下水貯水槽観測孔 分析結果(2019年1月15日分)

| 地下水貯水槽観測孔(i~iii) | | | | | | | | | | | | |
|------------------|----|----|------|----|----|----|--------|----|----|-----|--------|-----|
| | A1 | A2 | A3 | A4 | A5 | A6 | A7 | A8 | A9 | A10 | A11 | A12 |
| 採取時刻 | | | 7:41 | | | | 7:47 | | | | 7:54 | |
| 全ベータ(Bq/L) | | | 59 | | | | ND(20) | | | | ND(20) | |

| 地下水貯水槽観測孔(i~iii) | | | | | | | | | | 地下水貯水槽観測孔(vi) | | |
|------------------|-----|-----|------|-----|-----|-----|--------|----|----|---------------|--|--|
| | A13 | A14 | A15 | A16 | A17 | A18 | A19 | B1 | B2 | B3 | | |
| 採取時刻 | | | 8:00 | | | | 8:06 | | | | | |
| 全ベータ(Bq/L) | | | 33 | | | | ND(20) | | | | | |

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

3/3

2019年1月16日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果(2019年1月14日分)

| | 地下水バイパス 調査孔 | | | 海側観測孔 | | | | | | | |
|-------------|-------------|------|--------|-------|--------|---|---|---|---|---|--|
| | a | b | c | ① | ② | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ | |
| 採取時刻 | | 8:06 | 8:25 | | 7:43 | | | | | | |
| 全ベータ(Bq/L) | | 20 | ND(20) | | ND(20) | | | | | | |
| トリチウム(Bq/L) | | 44 | 40 | | 110 | | | | | | |

半減期 トリチウム:約12年

* トリチウム以外のデータは1月15日にお知らせ済み。

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

1/2

11:02 受

様式9-1(1/2)
(第19159報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

平成31年1月16日10時50分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

| | |
|----------------|--|
| 原子力事業所の名称及び場所 | 福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22 |
| 特定事象の発生箇所(注1) | 福島第一原子力発電所 |
| 特定事象の発生時刻(注1) | 平成23年3月11日 16時36分(24時間表示) |
| 特定事象の種類(注1) | 非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) |
| 発生事象と対応の概要(注2) | (対応日時, 対応の概要) 第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。 ・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 1月14日] 今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。 【公表区分: その他】 |
| その他の事項の対応(注3) | なし ※添付の有・無 |

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。
- (注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。
- (注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2019年1月16日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

| | 1号機放水路立坑水 | | 2号機放水路立坑水 | |
|--------------|-----------|-------|-----------|--------|
| | 上流側 | 下流側 | 上流側 | 下流側 |
| 採取日 | 1月14日 | 1月14日 | 1月14日 | 1月14日 |
| 採取時刻 | 9:50 | 9:29 | 9:41 | 9:33 |
| Cs-134(約2年) | 240 | 56 | 85 | ND(12) |
| Cs-137(約30年) | 2,600 | 770 | 1,100 | 47 |
| 全β | 3,500 | 2,500 | 1,600 | 140 |
| H-3(約12年) | 320 | 330 | 170 | 290 |

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

16:00 受

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第19160報)

平成31年1月16日15時40分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

| | |
|----------------|--|
| 原子力事業所の名称及び場所 | 福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22 |
| 特定事象の発生箇所(注1) | 福島第一原子力発電所 |
| 特定事象の発生時刻(注1) | 平成23年3月11日 16時36分(24時間表示) |
| 特定事象の種類(注1) | 非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第2.1条第1項ロ) |
| 発生事象と対応の概要(注2) | <p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第19156報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクLに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 11時02分 ・排水終了 : 13時07分 ・排水量 : 308m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p> |
| その他の事項の対応(注3) | なし |

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

16:00 受

1/7

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19161報)

平成31年1月16日15時40分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

| | |
|----------------|---|
| 原子力事業所の名称及び場所 | 福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22 |
| 特定事象の発生箇所(注1) | 福島第一原子力発電所 |
| 特定事象の発生時刻(注1) | 平成23年3月11日 16時36分(24時間表示) |
| 特定事象の種類(注1) | 非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。 |
| 発生事象と対応の概要(注2) | <ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [1月16日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 1月15日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 1月15日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 1月11日、15日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 1月15日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p> |
| その他の事項の対応(注3) | なし |

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。
- (注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。
- (注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/7

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年1月16日 11:00 現在

(重要事項)
各計測値については、装置やその他の異常状態の発生を察知して、測定の信頼性を
確保しているものもあり、正しく測定されていない可能性がある計測値も存
在している。プラントの状況を把握するために、このような計測値の不確かさを考
慮したうえで、測定の計測器から得られる情報を活用して実況の傾向にも留意し
て総合的に判断している。

| | 1号機 | 2号機 | 3号機 | 4号機 |
|--------------------------------|---|--|---|--------------------------------|
| 原子炉注水状況 | 給水系: 1.4m ³ /h CS系: 1.3m ³ /h (1/16 11:00 現在) | 給水系: 1.4m ³ /h CS系: 1.4m ³ /h (1/16 11:00 現在) | 給水系: 1.4m ³ /h CS系: 1.4m ³ /h (1/16 11:00 現在) | |
| 原子炉圧力容器 底部温度 | VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1) : 15.0°C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1) : 14.9°C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2) : 14.8°C (1/16 11:00 現在) | VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3) : 19.8°C RPV温度 (TE-2-3-69R) : 17.7°C (1/16 11:00 現在) | スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1) : 19.8°C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H) : 18.0°C (1/16 11:00 現在) | |
| 原子炉格納容器 内温度 | HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A) : 15.2°C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F) : 14.8°C (1/16 11:00 現在) | RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B) : 20.8°C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1) : 20.0°C (1/16 11:00 現在) | 格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A) : 19.4°C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1) : 17.5°C (1/16 11:00 現在) | |
| 原子炉格納容器 圧力 | 1.00kPa g (1/16 11:00 現在) | 3.27kPa g (1/16 11:00 現在) | 0.35kPa g (1/16 11:00 現在) | |
| 空素吸入流量 ※3 | RPV (RVH) : 14.07Nm ³ /h (JP-A) : 14.54Nm ³ /h (JP-B) : -Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (1/16 11:00 現在) | RPV : 10.59Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (1/16 11:00 現在) | RPV : 17.50Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (1/16 11:00 現在) | ※4 |
| 原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量 | 21.4m ³ /h (1/16 11:00 現在) | 16.31Nm ³ /h (1/16 11:00 現在) | 19.03Nm ³ /h (1/16 11:00 現在) | |
| 原子炉格納容器 水系温度 ※1 | A系: 0.00vol% B系: -vol% (1/16 11:00 現在) | A系: 0.08vol% B系: 0.08vol% (1/16 11:00 現在) | A系: 0.04vol% B系: 0.04vol% (1/16 11:00 現在) | |
| 原子炉格納容器 放物能温度 (Xe135) ※2 | A系: 指示値 8.70E-04 検出限界値 4.20E-04 B系: 指示値 1.32E-03 検出限界値 3.20E-04 (1/16 11:00 現在) | A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 (1/16 11:00 現在) | A系: 指示値 ND 検出限界値 2.3E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 2.3E-01 (1/16 11:00 現在) | Ba/cm Ba/cm |
| 使用済燃料プール 水温度 | 28.5°C (1/16 11:00 現在) | 30.6°C (1/16 11:00 現在) | 29.8°C (1/16 11:00 現在) | 14.6°C (1/16 11:00 現在) |
| FPC 及び シリカ 水位 | 3.80m (1/16 11:00 現在) | 4.13m (1/16 11:00 現在) | 3.78m (1/16 11:00 現在) | 32.97X100mm (1/16 11:00 現在) |

(計測値に関する情報)
※1: 排気管がマイナスの場合0.00vol%と記載する。(注: 温度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
原子炉格納容器ガス管理システムの水素濃度を記載する。
※2: 指示値が検出限界値未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの水素濃度を記載する。
※3: 脱気機での流量・圧力で流量補正した値を記載する。
※4: 空素吸入停止中。
※5: 作業に伴いマイナスイオン

3/7

2019年1月16日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with 17 columns (12/30 to 1/15) and 10 rows of data for I-131 concentration measurements at various locations.

Cs-134 (Bq/L)

Table with 17 columns (12/30 to 1/15) and 10 rows of data for Cs-134 concentration measurements at various locations.

Cs-137 (Bq/L)

Table with 17 columns (12/30 to 1/15) and 10 rows of data for Cs-137 concentration measurements at various locations.

測定箇所: ①4号T/B建屋南東, ②プロセス主建屋北東, ③プロセス主建屋南東, ④プロセス主建屋南西, ⑤埋固体廃棄物処理建屋南, ⑥サイトベンチ建屋南西, ⑦焼却工作建屋 西側, ⑧埋固体廃棄物処理建屋北, ⑨サイトベンチ建屋南東

※I-131はサンプリング、測定を実施していないことを示す。
※⑥は④が採取できなかったため、地下水流の上流側として選定し、選1回程度の精度で測定(2011/4/29~)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/28~)
※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
※⑨を追加で測定(2011/8/2~)
※NDは検出限界値未満を示し、() 内に検出限界値を示す。

2019年1月16日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

| | A排水路 | | | | | 物揚場排水路 | | | | |
|-----------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| | 1月11日 | 1月12日 | 1月13日 | 1月14日 | 1月15日 | 1月11日 | 1月12日 | 1月13日 | 1月14日 | 1月15日 |
| 採取日 | 1月11日 | 1月12日 | 1月13日 | 1月14日 | 1月15日 | 1月11日 | 1月12日 | 1月13日 | 1月14日 | 1月15日 |
| 採取時刻 | 7:50 | 7:46 | 7:55 | 7:45 | 8:00 | 7:55 | 7:51 | 8:00 | 7:50 | 8:05 |
| 降雨量(mm/日) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 流量(m ³ /秒) | 解析中 | 解析中 | 解析中 | 解析中 | 解析中 | 解析中 | 解析中 | 解析中 | 解析中 | 解析中 |
| Cs-134(約2年) | ND(0.86) | ND(0.60) | ND(0.67) | ND(0.60) | ND(0.58) | ND(0.73) | ND(0.51) | ND(0.48) | ND(0.55) | ND(0.54) |
| Cs-137(約30年) | 3.1 | 4.0 | 4.4 | 3.9 | 4.1 | 1.1 | 1.0 | ND(0.74) | 1.4 | 1.3 |
| 全β | 6.4 | 13 | 8.1 | 9.7 | 10 | ND(3.6) | 3.2 | ND(3.7) | ND(3.5) | ND(3.2) |
| H-3(約12年) | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |

単位: Bq/L

| | K排水路 | | | | | BC排水路 | | | | |
|-----------------------|----------|----------|---------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| | 1月11日 | 1月12日 | 1月13日 | 1月14日 | 1月15日 | 1月11日 | 1月12日 | 1月13日 | 1月14日 | 1月15日 |
| 採取日 | 1月11日 | 1月12日 | 1月13日 | 1月14日 | 1月15日 | 1月11日 | 1月12日 | 1月13日 | 1月14日 | 1月15日 |
| 採取時刻 | 6:00 | 6:00 | 6:00 | 6:00 | 6:00 | 6:00 | 6:00 | 6:00 | 6:00 | 6:00 |
| 降雨量(mm/日) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 流量(m ³ /秒) | 解析中 | 解析中 | 解析中 | 解析中 | 解析中 | 解析中 | 解析中 | 解析中 | 解析中 | 解析中 |
| Cs-134(約2年) | ND(0.52) | ND(0.63) | ND(1.2) | ND(0.54) | ND(0.86) | ND(0.60) | ND(0.63) | ND(0.66) | ND(0.71) | ND(0.53) |
| Cs-137(約30年) | 3.1 | 2.9 | 3.2 | 2.1 | 3.4 | ND(0.79) | ND(0.77) | ND(0.84) | ND(0.83) | ND(0.78) |
| 全β | 5.0 | 3.7 | 4.7 | 5.6 | 5.0 | ND(3.8) | ND(3.6) | ND(3.3) | ND(3.3) | ND(2.6) |
| H-3(約12年) | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |

* 本枠内が今回公表データ。他は1月15日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

4/7

5/7

2019年1月16日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

| 採取日 | 地下水位観測孔 No.0-1 | 地下水位観測孔 No.0-1-2 | 地下水位観測孔 No.0-2 | 地下水位観測孔 No.0-3-1 | 地下水位観測孔 No.0-3-2 | 地下水位観測孔 No.0-4 | 地下水位観測孔 No.1 | 地下水位観測孔 No.1-6 | 地下水位観測孔 No.1-8 | 地下水位観測孔 No.1-9(塩) | 地下水位観測孔 No.1-11 | 地下水位観測孔 No.1-12 | 地下水位観測孔 No.1-14 | 地下水位観測孔 No.1-16 | 地下水位観測孔 No.1-17 |
|--------------|----------------|------------------|----------------|------------------|------------------|----------------|--------------|----------------|----------------|-------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 採取時刻 | | | | | | | 1月11日 8:20 | 1月11日 8:13 | | | 1月11日 7:40 | 1月11日 7:58 | 1月11日 8:38 | 1月11日 7:46 | 1月11日 8:04 |
| 塩素(単位: ppm) | | | | | | | | | | | | | | | |
| Cs-134(約2年) | | | | | | | ND(0.39) | 1,700 | | | ND(0.43) | 4.8 | ND(0.51) | 21 | ND(0.44) |
| Cs-137(約30年) | | | | | | | ND(0.52) | 20,000 | | | ND(0.50) | 66 | 0.55 | 250 | ND(0.49) |
| その他 | | | | | | | ND | 32 | | | ND | ND | ND | ND | ND |
| 全β | | | | | | | 20,000 | 160,000 | | | ND(13) | 600 | 27,000 | 17,000 | 53,000 |
| H-3(約12年) | | | | | | | 44,000 | 3,400 | | | 1,000 | 32,000 | 1,600 | 1,100 | 20,000 |
| Sr-90(約29年) | | | | | | | | | | | | | | | |

| 採取日 | 12号機ウエルポイント 遡り上げ水 | 地下水位観測孔 No.2 | 地下水位観測孔 No.2-2 | 地下水位観測孔 No.2-3 | 地下水位観測孔 No.2-5(塩) | 地下水位観測孔 No.2-6 | 地下水位観測孔 No.2-7 | 地下水位観測孔 No.2-8 | 23号機 遡り上げ水 | 地下水位観測孔 No.3 | 地下水位観測孔 No.3-2 | 地下水位観測孔 No.3-3 | 地下水位観測孔 No.3-4 | 地下水位観測孔 No.3-5(塩) | 34号機 遡り上げ水 |
|--------------|-------------------|--------------|----------------|----------------|-------------------|----------------|----------------|----------------|------------|--------------|----------------|----------------|----------------|-------------------|------------|
| 採取時刻 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 塩素(単位: ppm) | | | | | | | | | | | | | | | |
| Cs-134(約2年) | | | | | | | | | | | | | | | |
| Cs-137(約30年) | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 全β | | | | | | | | | | | | | | | |
| H-3(約12年) | | | | | | | | | | | | | | | |
| Sr-90(約29年) | | | | | | | | | | | | | | | |

* 太枠内が今回公表データ。他は1月12日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としての過後に測定。

6/7

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除)

| 採取日 | No.0-1 | No.0-1-2 | No.0-2 | No.0-3-1 | No.0-3-2 | No.0-4 | No.1 | No.1-6 | No.1-8 | No.1-9(注) | No.1-11 | No.1-12 | No.1-14 | No.1-16 | No.1-17 |
|--------------|--------|----------|--------|----------|----------|--------|------------|------------|------------|-----------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 採取時刻 | | | | | | | 1月15日 8:17 | 1月15日 8:02 | 1月15日 7:23 | | 1月15日 7:38 | 1月15日 7:36 | 1月15日 8:28 | 1月15日 7:23 | 1月15日 7:56 |
| 塩素(単位: ppm) | | | | | | | | | | | | | | | |
| Cs-134(約2年) | | | | | | | ND(0.29) | 1,900 | 91 | | ND(0.30) | 7.2 | ND(0.48) | 31*1 | ND(0.35) |
| Cs-137(約30年) | | | | | | | ND(0.39) | 21,000 | 1,100 | | 0.81 | 69 | 0.78 | 350*1 | ND(0.51) |
| その他 | | | | | | | ND | 40 | ND | | ND | ND | ND | ND | ND |
| 全β | | | | | | | 21,000 | 160,000 | 9,700 | | ND(14) | 980 | 26,000 | 17,000 | 64,000 |
| H-3(約12年) | | | | | | | 分析中 | 分析中 | 分析中 | | 分析中 | 分析中 | 分析中 | 分析中 | 分析中 |
| Sr-90(約29年) | | | | | | | | | | | | | | | |

| 採取日 | No.2 | No.2-2 | No.2-3 | No.2-5(注) | No.2-6 | No.2-7 | No.2-8 | No.3 | No.3-2 | No.3-3 | No.3-4 | No.3-5(注) | 3,4号機 改修ウエル 汲み上げ水 |
|--------------|------------|--------|--------|-----------|--------|--------|--------|------|--------|--------|--------|-----------|-------------------------|
| 採取時刻 | 1月15日 7:50 | | | | | | | | | | | | |
| 塩素(単位: ppm) | | | | | | | | | | | | | |
| Cs-134(約2年) | ND(1.0) | | | | | | | | | | | | |
| Cs-137(約30年) | 21 | | | | | | | | | | | | |
| その他 | ND | | | | | | | | | | | | |
| 全β | 230,000 | | | | | | | | | | | | |
| H-3(約12年) | 分析中 | | | | | | | | | | | | |
| Sr-90(約29年) | | | | | | | | | | | | | |

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたとときに記す。

(注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としての過後に測定。

* 1 過去最高値(「福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果」およびその関連の参考資料で過去に示した値との比較)

7/7

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

| 採取日 | 福島第一 5,6号機 放水口北側 (T-1) | 福島第一 6号機 取水口前 | 福島第一 物揚場前 | 福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東渡路北側) | 福島第一 1号機 取水口 (遮水壁前) | 福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前) | 福島第一 南放水口 付近 (T-2) | 福島第一 港湾口 | 福島第一 港湾内 東側 | ※ 告示濃度 限度 | WHO飲料水 水質ガイドライン |
|------------------|---------------------------------|---------------------|--------------|------------------------------------|------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------|-------------|-------------------|-----------------|--------------------|
| 採取日 | 1月15日 | 1月15日 | 1月15日 | 1月15日 | 1月15日 | 1月15日 | 1月15日 | 1月15日 | 1月15日 | | |
| 採取時刻 | 8:20 | 7:55 | 7:34 | 7:48 | 7:40 | 7:05 | 6:44 | 6:42 | | | |
| Cs-134 (約2年) | ND(0.40) | ND(0.49) | ND(0.42) | ND(0.58) | ND(0.63) | ND(0.82) | ND(0.54) | ND(0.23) | 60 | 10 | |
| Cs-137 (約30年) | 0.48 | ND(0.49) | 3.0 | 2.6 | 2.9 | ND(0.62) | ND(0.52) | 0.68 | 90 | 10 | |
| 全β | ND(18) | ND(18) | ND(18) | ND(18) | ND(18) | 9.9 | ND(17) | ND(15) | 60,000 | 10,000 | |
| H-3 (約12年) | — | — | — | — | — | — | — | — | 30 | 10 | |
| Si-90 (約29年) | — | — | — | — | — | — | — | — | | | |

単位: Bq/L

| 採取日 | 福島第一 港湾内 西側 | 福島第一 港湾内 北側 | 福島第一 港湾内 南側 | 福島第一 港湾中央 | 福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1) | 福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A) | 福島第一 港湾口 東側 (T-0-2) | 福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A) | 福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3) | ※ 告示濃度 限度 | WHO飲料水 水質ガイドライン |
|------------------|-------------------|-------------------|-------------------|--------------|-------------------------------|--------------------------------|------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|-----------------|--------------------|
| 採取日 | 1月15日 | 1月15日 | 1月15日 | 1月15日 | 1月15日 | 1月15日 | 1月15日 | 1月15日 | 1月15日 | | |
| 採取時刻 | 6:40 | 6:38 | 6:46 | 7:30 | | | | | | | |
| Cs-134 (約2年) | ND(0.29) | ND(0.34) | ND(0.25) | ND(0.41) | | | | | | 60 | 10 |
| Cs-137 (約30年) | 0.53 | 0.42 | ND(0.33) | ND(0.59) | | | | | | 90 | 10 |
| 全β | ND(15) | ND(15) | 15 | ND(17) | | | | | | 60,000 | 10,000 |
| H-3 (約12年) | — | — | — | — | | | | | | 30 | 10 |
| Si-90 (約29年) | — | — | — | — | | | | | | | |

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

18:39 受

1/1

様式9-1(1/2)
(第19162報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

平成31年1月16日18時30分

内閣総理大臣，原子力規制委員会，福島県知事，大熊町長，双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

| | |
|----------------|---|
| 原子力事業所の名称及び場所 | 福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22 |
| 特定事象の発生箇所(注1) | 福島第一原子力発電所 |
| 特定事象の発生時刻(注1) | 平成23年3月11日 16時36分(24時間表示) |
| 特定事象の種類(注1) | 非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号，省令第21条第1項ロ) |
| 発生事象と対応の概要(注2) | <p>(対応日時，対応の概要)</p> <p>第19156報でお知らせしたとおり、地下水バイパス一時貯留タンクグループ2に貯水していた水について、本日以下の通り排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 9時49分 ・排水終了 : 17時20分 ・排水量 : 2,057 m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p> <p>※添付の有・無</p> |
| その他の事項の対応(注3) | なし |

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所，発生時刻，種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況，故障機器の応急復旧，拡大防止措置等の時刻，場所，内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況，被ばく患者発生状況等について記載する。